

平成 27 年度群馬県地域医療介護 総合確保計画に関する事後評価

令和 4 年度執行分 (執行実績のない個票を除く) 群馬県

※ 本紙は、計画期間満了の翌年度まで、毎年度追記して国に提出するとともに、公表することに努めるものとする。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業											
事業名	【NO.1】 群馬県介護施設等の整備に関する事業	【総事業費】 1,399,579 千円										
事業の対象となる区域	県全域											
事業の実施主体	群馬県											
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了											
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進する。 アウトカム指標：多様な福祉・介護サービス基盤の整備を計画的に推進する。											
事業の内容（当初計画）	<p>①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設</td> <td>174 床</td> </tr> <tr> <td>ケアハウス(定員 29 人以下)</td> <td>20 床</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>18 床</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>27 床</td> </tr> </tbody> </table> <p>②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。 ③介護施設等の整備に必要な定期借地権設定のための一時金に対して支援を行う。</p>		整備予定施設等		地域密着型介護老人福祉施設	174 床	ケアハウス(定員 29 人以下)	20 床	小規模多機能型居宅介護事業所	18 床	認知症高齢者グループホーム	27 床
整備予定施設等												
地域密着型介護老人福祉施設	174 床											
ケアハウス(定員 29 人以下)	20 床											
小規模多機能型居宅介護事業所	18 床											
認知症高齢者グループホーム	27 床											
アウトプット指標（当初の目標値）	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、第 6 期高齢者保健福祉計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型介護老人福祉施設 174 床 ・ケアハウス（定員 29 人以下） 20 床 ・小規模多機能型居宅介護事業所 18 床 ・認知症高齢者グループホーム 27 床 											
アウトプット指標（達成値）	<p>地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型介護老人福祉施設 174 床 ・ケアハウス（定員 29 人以下） 20 床 ・小規模多機能型居宅介護事業所 18 床 ・認知症高齢者グループホーム 27 床 											
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 多様な福祉・介護サービス基盤の整備を計画的に推進した。											

	<p>(1) 事業の有効性 地域密着型サービス施設等の整備の促進により、高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築が図られた。</p> <p>(2) 事業の効率性 県補助金交付要綱に調達方法や手続について行政の取扱いに準拠するよう定めることで一定の共通認識のもとで施設整備を行い、調達の効率化が図られた。</p>
その他	

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 参入促進のための研修支援 (小項目) 介護福祉士養成課程に係る介護実習支援事業	
事業名	【No. 7】 介護実習支援事業	【総事業費】 26 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護福祉士会	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容（当初計画）	介護関係団体や介護事業者等が介護実習受入施設・事業所に対して介護実習の円滑化のために行う取組等を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・実施件数 1 件／年 ・介護実習の円滑化	
アウトプット指標（達成値）	27 年度 実施件数：1 件 28 年度 実施件数：1 件 29 年度 実施件数：1 件 30 年度 実施件数：1 件 令和元年度 実施件数：0 件 令和 2 年度 実施件数：1 件 令和 3 年度 実施件数：1 件 令和 4 年度 実施件数：1 件	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者	

	<p>保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/>観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>観察できた</p> <p>介護職員数 29,253人（H26）→ 30,690人（H27） →32,943人（H28）→ 33,820人（H29） →35,694人（H30）→ 37,201人（R1） →38,112人（R2）→ 37,452人（R3）</p> <p>介護職員の充足率 71.6%（H26）→ 75.1%（H27） →80.7%（H28）→ 82.8%（H29） →87.4%（H30）→ 91.1%（R1） →93.3%（R2）→ 91.7%（R3）</p> <p>（1）事業の有効性 介護実習指導者講習修了者に対するフォローアップ研修を5名が受講し、介護福祉士の養成を促進することができた。</p> <p>（2）事業の効率性 本事業の実施主体である職能団体の介護福祉士会のネットワークを活用し、広く全県の実習指導者を対象として、事業を実施することができている。</p>
その他	<p>基金所要額（平成27年度221千円、平成29年度157千円、平成30年度56千円、令和元年度0千円、令和2年度24千円、令和3年度225千円、令和4年度225千円）</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業	
事業名	【No. 10】 介護人材キャリアアップ研修支援事業	【総事業費】 5,000 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護事業者団体、介護福祉士養成施設等	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	○現任介護職員キャリアアップ支援 介護事業者団体や介護福祉士養成施設等が行う介護人材のキャリアアップのための研修やその受講者の負担軽減の取組等を支援する。 ○介護人材キャリアアップ研修支援事業 介護関係団体や介護事業者等が行う介護人材のキャリアアップのための研修やその受講者の負担軽減の取組等を支援する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	・介護職員のキャリアアップの推進 (事業実施件数 25 件/年)	
アウトプット指標 (達成値)	27 年度 事業実施件数：24 件 28 年度 事業実施件数：25 件 29 年度 事業実施件数：29 件 30 年度 事業実施件数：23 件 令和元年度 事業実施件数：38 件	

	<p>令和 2 年度 事業実施件数：28 件</p> <p>令和 3 年度 事業実施件数：31 件</p> <p>令和 4 年度 事業実施件数：54 件</p>
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数（40,843 人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/> 観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 観察できた</p> <p>介護職員数 29,253 人（H26）→ 30,690 人（H27） →32,943 人（H28）→ 33,820 人（H29） →35,694 人（H30）→ 37,201 人（R1） →38,112 人（R2）→ 37,452 人（R3）</p> <p>介護職員の充足率 71.6%（H26）→ 75.1%（H27） →80.7%（H28）→ 82.8%（H29） →87.4%（H30）→ 91.1%（R1） →93.3%（R2）→ 91.7%（R3）</p> <p>（1）事業の有効性 本事業により、H27 年度は 1,583 名、H28 年度は 1,253 名、H29 年度は 2,182 名、H30 年度は 2,411 名、令和元年度は 3,228 名、令和 2 年度は 1,939 名、令和 3 年度は 2,346 名、令和 4 年度は 1,969 名がキャリアアップに資する研修を受講し、多くの介護職員の資質の向上が実現できた。</p> <p>（2）事業の効率性 介護事業者団体や介護福祉士養成施設等が実施主体であるため、各団体のネットワークを利用し、広く全県を対象として事業を実施することができた。</p>
その他	<p>基金所要額（平成 27 年度 6,255 千円、平成 28 年度 0 千円、平成 29 年度 8,778 千円、平成 30 年度 8,029 千円、令和元年度 10,690 千円、令和 2 年度 6,869 千円、令和 3 年度 11,064 千円、令和 4 年度 10,878 千円）</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 資質の向上 (中項目) 研修代替要員の確保支援 (小項目) 各種研修に係る代替要員の確保対策事業	
事業名	【No.14】代替職員の確保による実務者研修等支援	【総事業費】 529 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容（当初計画）	介護事業者が介護職員等実務者研修等を受講させる場合、研修を受講している期間に関する必要な代替職員の確保を支援する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> ・代替職員派遣事業所数 10 事業所／年 ・介護職員のスキルアップの推進 	
アウトプット指標（達成値）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27 年度 事業所数：5 事業所 ・ 29 年度 事業所数：5 事業所 ・ 30 年度 事業所数：0 事業所 ・ 令和元年度 事業所数：4 事業所 ・ 令和 2 年度 事業所数：5 事業所 ・ 令和 3 年度 事業所数：11 事業所 ・ 令和 4 年度 事業所数：5 事業所 	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者	

	<p>保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数（40,843人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/>観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>観察できた</p> <p>介護職員数 29,253人（H26）→ 30,690人（H27） →32,943人（H28）→ 33,820人（H29） →35,694人（H30）→ 37,201人（R1） →38,112人（R2）→ 37,452人（R3）</p> <p>介護職員の充足率 71.6%（H26）→ 75.1%（H27） →80.7%（H28）→ 82.8%（H29） →87.4%（H30）→ 91.1%（R1） →93.3%（R2）→ 91.7%（R3）</p> <p>（1）事業の有効性</p> <p>本事業は、介護職員による研修等の受講を補助することにより、介護職員のスキルアップと定着を図るものである。</p> <p>令和4年度は、5事業所に補助を行った。令和5年度以降も引き続き関係団体を通じて介護施設等に周知を行い、目標達成を図る。</p> <p>（2）事業の効率性</p> <p>平成30年度には事業所が既存の非常勤職員の勤務時間増による代替分についても補助の対象とするなど、制度を見直したところである。</p> <p>令和4年度以降も引き続き介護事業所へ事業の周知を図り、補助事業所の増加を図る。</p>
その他	<p>基金所要額（平成27年度1,119千円、平成28年度0千円、平成29年度609千円、平成30年度0千円、令和元年度745千円、令和2年度1,225千円、令和3年度3,000千円、令和4年度3,000千円）</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 労働環境・処遇の改善 (中項目) 勤務環境改善支援 (小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業 (介護ロボット導入支援事業)	
事業名	【No. 27】 介護ロボット導入支援事業	【総事業費】 6,704 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護事業者等	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	介護事業者等が行う介護従事者の身体的負担軽減等のための介護ロボットの導入を支援する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	・ 介護従事者の身体的負担の軽減 導入台数 100 機/年	
アウトプット指標 (達成値)	27 年度 介護ロボットの導入：7 機 28 年度 介護ロボットの導入：100 機 29 年度 介護ロボットの導入：209 機 30 年度 介護ロボットの導入：234 機 令和元年度 介護ロボットの導入：182 機 令和 2 年度 介護ロボットの導入：147 機 令和 3 年度 介護ロボットの導入：90 機 令和 4 年度 介護ロボットの導入：387 機	

事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画において推計した令和 7 年の介護職員の需要見込（40,843 人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/> 観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 観察できた</p> <p>介護職員数 29,253 人（H26）→ 30,690 人（H27） →32,943 人（H28）→ 33,820 人（H29） →35,694 人（H30）→ 37,201 人（R1） →38,112 人（R2）→37,452 人（R3）</p> <p>介護職員の充足率 71.6%（H26）→ 75.1%（H27） →80.7%（H28）→ 82.8%（H29） →87.4%（H30）→ 91.1%（R1） →93.3%（R2）→ 91.7%（R3）</p> <p>（1）事業の有効性 介護事業所に介護ロボットを導入することで、介護従事者の身体的な負担軽減を図るとともに、職員の離職率の低下を実現することができた。</p> <p>令和 4 年度には、129 の介護事業所に 387 機の介護ロボットを導入しており、介護事業所のロボット導入のニーズに対応している。</p> <p>（2）事業の効率性 介護事業所での実証実験を行った上で補助対象とするロボットを定めることにより、優れた性能を持つロボットの導入支援ができた。</p>
その他	<p>基金所要額（平成 27 年度 687 千円、平成 28 年度 4,340 千円、平成 29 年度 14,192 千円、平成 30 年度 16,731 千円、令和元年度 17,484 千円、令和 2 年度 24,500 千円、令和 3 年度 58,572 千円、令和 4 年度以降 25,063 千円）</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 将来の介護サービスを支える若年世代の参入促進事業	
事業名	【No. 30】将来の介護サービスを支える若年世代の参入促進事業	【総事業費】 2,714 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	群馬県	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	介護福祉士養成校が行う介護の魅力を発信する取組や介護の仕事への理解を促進する取組等、及び留学生に対する日本語指導等の取組を支援する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	・支援する養成校の数 5 校	
アウトプット指標 (達成値)	平成 30 年度 ・支援した養成校の数 4 校 令和 2 年度 ・支援した養成校の数 4 校 令和 3 年度 ・支援した養成校の数 4 校 令和 4 年度 ・支援した養成校の数 4 校	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 (40,843 人) に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった (介護職員数の公表は翌々年度) <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた 介護職員数 32,943 人 (H28) → 33,820 人 (H29) → 35,694 人 (H30) → 37,201 人 (R1) → 38,112 人 (R2) → 37,452 人	

	<p>(R3) 介護職員の充足率 80.7% (H28) → 82.8% (H29) →87.4% (H30) → 91.1% (R1) → 93.3% (R2) →91.7% (R3)</p>
	<p>(1) 事業の有効性 令和3年度には、4校の専門学校等において中高生や地域住民へ福祉・介護の仕事の魅力を発信して理解を深める取組、また1校の専門学校においてカリキュラム外で留学生に日本語学習支援の取組が行われたことで、介護人材の新規参入促進を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 専門知識を有する福祉系の専門学校等が、進路選択の一つとして、中高生や地域住民に福祉・介護の仕事の魅力を直接伝えたり、留学生の学習支援を行ったりすることで、効率的に事業を執行することができた。</p>
<p>その他</p>	<p>基金所要額（平成27年度0千円、平成28年度0千円、平成29年度0千円、平成30年度2,380千円、令和元年度0千円、令和2年度2,925千円、令和3年度3,500千円、令和4年度3,500千円）</p>

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 外国人留学生及び特定技能1号外国人の受入環境整備事業	
事業名	【No.33】外国人留学生への奨学金支給支援事業	【総事業費】 0千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	県全域	
事業の実施主体	介護事業者	
事業の期間	平成27年4月1日～令和5年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。(介護職員数及び充足率の増加) 第8期群馬県高齢者保健福祉計画における令和7年度の介護職員需要数40,843人	
事業の内容(当初計画)	介護事業者が外国人留学生の学費や居住費を支援する奨学金の支給に要する経費を支援する。	
アウトプット指標(当初の目標値)	支援留学生数 10人	
アウトプット指標(達成値)	支援留学生数 0人	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：第8期群馬県高齢者保健福祉計画において推計した令和7年度の介護職員の需要見込(40,843人)に対する充足率の向上 <input type="checkbox"/> 観察できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 観察できた(介護職員数の公表は翌々年度) 介護職員数 35,694人(H30) → 37,201人(R1) → 38,112人(R2) → 37,452人(R3) 介護職員の充足率 87.4%(H30) → 91.1%(R1) → 93.3%(R2) → 91.7%(R3)	
	(1) 事業の有効性 介護福祉士の資格を取得し県内で介護業務に就労することを希望する外国人留学生を支援することを目的に計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響もあり、事業を実施することができなかった。今後は、令和5年度から実施する「外国人介護人材マッチング支援事業」と合わせて介護事業者への周知を一層徹底し、目標到達を図る。	

	<p>(2) 事業の効率性</p> <p>県ホームページ等を活用し、全県的に事業の周知を図るとともに、幅広い期間で募集を受け付けることで、実施主体の便宜を図った。</p>
その他	<p>基金所要見込額（平成 27 年度 0 千円、平成 28 年度 0 千円、平成 29 年度 0 千円、平成 30 年度 0 千円、令和元年度 0 千円、令和 2 年度 0 千円、令和 3 年度 0 千円、令和 4 年度 0 千円）</p>